

伊賀市上野西部 公民館だより



第144号

平成27年4月15日

編集発行:上野西部公民館

所在地:伊賀市上野福居町

TEL・fax 0595-23-9779

上野西部地区の人口 世帯数 1,478 人口 3,350 人(内男 1,597・女 1,753) 27.2.28 現在

往古川(おもがわ)クリーンウォーク開催



3月29日往古川クリーンウォークが開催されました。

往古川は昨年10月末から本年3月末迄工事が行われました。堆積した土砂が取り除かれ、護岸堤防・川底の整備・土手の除草・伐採等の整備がされました。

小雨の中、40名余りの方が参加され、西部公民館から、きれいになった往古川沿いの堤防を、新長田橋迄の堤防をゆっくり歩いて周回しました。



手裏剣打ち&足湯道場

吹き矢道場 行灯火消し道場

町屋&忍者パズル道場

4月4日(土)~5月6日(水)

人権講演会 笑う門には福来たる

上野西部地区人権草の根運動推進会議

3月18日(水) 西部公民館にて、落語家の林家染太さんを講師に迎え人権落語講演会が開催



されました。華やかな着物姿で登場された染太さんは、自らの子供時代の思い出と共に学校で受けたいじめ体験をもとに周りの大人がいち早く気付いて、対応する事の大切さを話されました。後半は『落語』を演じられ場内は爆笑の渦に、アンコールに『南京玉すだれ』までご披露されました。

上野西部地区住民自治協議会

運営委員会 開催

3月24日(火)西部公民館にて運営委員会が開催されました。

○報告事項 旧ゴミ袋在庫について。差額シールとセット販売する。○自治センター化に向け、管理方法について ○今年度基本計画について ○部会名簿について○選挙公報の配布等が報告されました。



お知らせ

指定ゴミ袋について

昨年10月に新指定ゴミ袋(黄色半透明)に改定されましたが、旧ゴミ袋の在庫を解消する為、旧ゴミ袋(白色半透明)と差額シールをセットで再販する事となりました。新ゴミ袋(黄色半透明)と混在しますが、御協力をお願いします。

料理教室 西部にんじん



4月8日(水)ふれあいプラザ4階調理室で『よい食生活をすすめるための集い』上野西部にんじん料理教室が開催されました。

今回のテーマは【春満喫の献立】

- ① ちらし寿司
- ② キャベツと豆腐のふわふわ揚げ
- ③ すまし汁
- ④ 牛乳寒天

たくさんの方が参加されました。



上野地区PTA会・伊賀市青少年育成市民連絡会のお知らせ

上野地区 PTA 会ではインターネット接続機器等の、ルールを持った使用の呼びかけを、行っています。ご周知、ご理解をお願いします。

〇〇〇 スマホ・携帯・ゲーム機などの4つの約束 〇〇〇

- 1 スマートフォン・携帯電話・ゲーム機などのインターネット接続器を
◎小学生は夜9時～朝6時までは使わない。
◎中学生は夜10時～朝6時までは使わない。
- 2 勉強中・食事中・入浴中。人との会話中など〇〇しながら使わない
- 3 使う時間を決めてルールを守る

狂犬病予防注射と犬の登録

飼い犬の『狂犬病予防注射』は4月1日から6月30日の間受ける事が定められています。予防注射は各動物病院か市が県獣医師会の協力で各会場で受ける事が出来ます。西部公民館では下記の日時で実施されます

【日時】○4月21日(火)11:00～11:30

【料金】○登録済みで注射のみ 3,200円 ○登録と同時に注射をする場合 6,200円

【問い合わせ】伊賀市市民生活課 TEL 22-9638

煌星俳句会

(大野利江選評)

白椿一輪をもて貴賓室

安屋 宣子

非常に簡潔、気品の高いお句。凜とした白椿に俄かに部屋が貴賓室に思えた。

巴御前首に源平雛人形

田畑 寛一

義仲の側室巴御前を首に並ぶ雛人形。いかにも巴御前であり墓も義仲のそばにある。

夜は星に還りかがやく犬ふぐり

辻野 和彦

昼は地に犬ふぐり。夜はさて何処へ?と。星型の花は星に環ったのだと想像雄大。

鶯や一目八景鳴き上ぐる

谷口 恂

月ヶ瀬の梅溪、泣き上ぐるで、八つの景を鳴き変え楽しませてくれる様だと。心地よし。

水仙の群れてそつぽの自己主張

百上 進一

そつぽを向いているのは自己主張なのだと。個性作家らしいお句。そつぽは作者かも。



種蒔きて重たき靴と憩ひをり

山本 佳子

やゝ泥かるんでいる畑は靴が土で重くなる。労働の後、ほっとひと時を楽しむ作者。

桜咲くまた一年の始まりぬ

富田 まり

一年のスタートが桜時である。その桜に決意の程を語っておられるのであろう。

吉報や二重の輪描く春の奪

蔵本 稔恵

二重の輪を描く鳶に、これは吉報が来ると確信した作者。のどかな幸せのひととき。

紅はなれまた紅に落つ梅雫

西村 郁子

紅梅のしずくが下の紅梅に落ちた。透き通る美しい雫は紅くみずみずしい。

春潮の猛りを分かつ波殺し

平野 淑子

春潮の怒涛は強い。その猛りをテトラポットが鎮めるように分かつ藍濃き海原。

